

気候変動の影響への 適応に関するセミナー

～変化する気候と北海道のこれから～

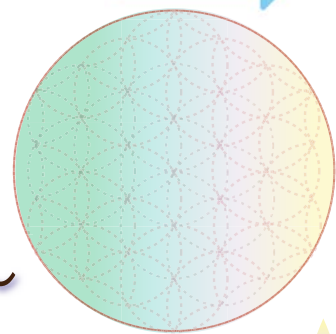
2018年

11月30日(金)

13:10～16:30 (開場 12時40分)

ACU-A(アスティ45 16F) 大研修室 1606

(札幌市中央区北4条西5丁目)



入場
無料

(要申込)
定員
120名

講演 1

スイス取材等を通じて見えてくる温暖化の影響を、番組の映像と音声を変えながらご紹介します。

「氷河減少を追うドキュメンタリー制作の現場から～温暖化の適応策を考える」

北海道テレビ放送株式会社

報道部 プロデューサー 濱中 貴満氏

講演 2

気候変動に関するデータサイエンスを用いた研究成果を、夏季・冬季の影響や適応策の視点からご紹介します。

「気候変動下における季節ごとの適応策～地理空間情報等の利用～」

横浜市立大学

データサイエンス学部 教授 大西 暁生氏

気候変動が企業の活動に与える影響や、企業独自の取組・工夫についてご紹介します。

講演 3

「気候変動の日本酒製造への影響」

高砂酒造株式会社

執行役員・企画部部長 廣野 徹氏

講演 4

「味の素グループの気候変動の取り組み・緩和策と適応策」

味の素株式会社

広報部 シニアマネージャー 太田 史生氏

気候変動の影響への「適応」とは？

地球温暖化やそれに伴う気候変動が、将来、私たちの生活に大きな影響を及ぼすことが懸念されています。温暖化の原因となる温室効果ガスの排出抑制（緩和）に向けた努力をしていくことが求められます。一方で、緩和を実施しても温暖化の影響が避けられない場合、その影響に対して自然や人間社会のあり方を調整していくことが、**適応**です。



※JR 札幌駅南口より徒歩5分

講師プロフィール

濱中 貴満：北海道テレビ放送株式会社 報道部 プロデューサー



1988年北海道テレビに入社。報道・情報番組をはじめスポーツ中継、バラエティ全国ネット、ドラマ（監督）ドキュメンタリー制作多数。受賞歴：・ロシア青少年映像祭 ジャーナリスト賞、・ギャラクシー賞奨励賞・映文連アワード 優秀企画賞、・科学放送番組高柳賞 大賞・グリーンイメージ映像祭 グリーンイメージ賞など。現在は北海道テレビ報道部に所属 ニュース番組のほかドキュメンタリー「札幌交響楽団」を制作中。

大西 暁生：横浜市立大学 データサイエンス学部 教授



2006年名古屋大学大学院環境学研究科博士後期課程修了。総合地球環境学研究所プロジェクト上級研究員、富山県立大学工学部講師、東京都市大学環境学部准教授等を経て2018年より現職。専門は土木環境システム・環境資源経済分析・アジアの環境問題。現在は低炭素・低物質型社会の構築、都市熱環境問題、災害廃棄物処理、水需給構造分析などの研究を中心に実施。水文水資源学会論文奨励賞、環境科学会論文賞等を受賞。

廣野 徹：高砂酒造株式会社 執行役員・企画部部長

東京の民間企業で営業を経験後、北海道への移住を希望し、2001年に高砂酒造入社。企画部、営業部等を経て現在は商品プロデュースや広報、事務所・直売店全般の業務管理を担当。高砂酒造は、企画重視型の商品造り、日本酒ベースの梅酒開発、酒粕を使用した商品発売等を進め、「国士無双」「旭神威」を中心に全国に販路を拡充している。

太田 史生：味の素株式会社 広報部 シニアマネージャー

1996年に味の素に入社し、医薬研究に従事。2001年～2011年にアミノ酸利用研究に従事。2011年～2013年飼料部、2013年～2017年甘味料部を経て2017年より生物多様性、持続可能な調達を担当している。

プログラムとスケジュール

12:40	受付開始
13:10	開会 主催者挨拶
13:15	講演：「氷河減少を追うドキュメンタリー制作の現場から～温暖化の適応策を考える」 濱中 貴満氏（北海道テレビ放送株式会社 報道部 プロデューサー） 講演：「気候変動下における季節ごとの適応策～地理空間情報等の利用～」 大西 暁生氏（横浜市立大学 データサイエンス学部 教授）
	(休憩)
15:10	「気候変動の影響への適応について」／環境省北海道地方環境事務所 「札幌市における地域事業調査報告」／日本エヌ・ユー・エス株式会社 講演：「気候変動の日本酒製造への影響」 廣野 徹氏（高砂酒造株式会社 執行役員・企画部部長） 講演：「味の素グループの気候変動の取り組み・緩和策と適応策」 太田 史生氏（味の素株式会社・広報部 シニアマネージャー）
16:30	閉会

お申込み用紙

※切らずにそのままFAXしてください。

FAX 03-5925-6745

(申込締切 2018年11月27日(火))

※メールでの申し込みも可能です(アドレスは表面に記載)。メールの場合は、本文に直接以下の必要事項をご記入ください。

氏名(ふりがな)

所属

TEL

FAX

E-mail

定員に達してご参加頂けない場合、事務局よりご連絡をさせていただきます。
ご記入いただいた個人情報は、本セミナーに関する事のみ使用します。